

フェベ：奉仕、惜しめない支援、信頼

フェベとローマの信徒への手紙の配達について、何が分かりますか。

パウロはケンクレアイのフェベを、信頼できる奉仕者または教役者であり、支援者であるとしてローマの信徒に推薦します。彼女がローマの信徒への手紙を届けたという理解は、この推薦から広く推測されていることで、手紙が明言しているわけではありません。

宣教を支えた一人の女性

ローマの信徒への手紙16章1～2節は、フェベをケンクレアイの教会の人として紹介し、ローマの信徒に彼女を迎えて助けるよう求めています。パウロは、自分も多くの人も彼女に助けられたと認めています。これらの記述から、宣教を支える人々のつながりに女性の実践的な奉仕があったことが分かります。ただし、年齢、家族の来歴、具体的な資産、責任の全容は記されていません。

聖書の参照箇所: ローマの信徒への手紙 16章1～2節
出典: letters

肩書から分かること

ギリシア語の diakonos は、奉仕者、教役者、執事などと訳せます。この箇所が当時すでに定まっていた教会の職務を示すかどうかについて、キリスト者の理解は分かれます。支援者という表現は大きな助力を示しますが、そのすべての形を特定してはいません。パウロが彼女の働きを公に尊んでいることと、短い推薦文に現代の職制をそのまま当てはめられないことの両方を大切にしましょう。

聖書の参照箇所: ローマの信徒への手紙 16章1～2節
出典: letters

手紙とともに人を迎える

16章の冒頭の推薦から、フェベが手紙を運んだ可能性は十分に考えられます。しかし、配達の旅路や、彼女が手紙を解説した際の記録は残されていません。パウロが実際に求めるのは、歓迎と援助です。キリストによって形づくられる共同体は、まだ知らない信徒を具体的に気遣って迎え、女性の奉仕を認め、連絡と交わりを支える人々に協力します。

聖書の参照箇所: ローマの信徒への手紙 16章1～2節・ローマの信徒への手紙 15章7節
出典: letters

出典

- [letters] Romans through Philemon; passage references are supplied in each section. <https://ebible.org/web/>

独自に制作した本文と画像：CC BY 4.0。聖書本文と第三者の素材は対象外です。

Pauline Letters · CC BY 4.0 · <https://paulineletters.com/ja/explore/resources/phoebe>